



西湘地域連合ニュース

日本労働組合総連合会神奈川県連合会西湘地域連合
連絡事務所：平塚市宮松町6-10 チサカビル2F

西湘地域連合機関紙 2016年11月5日
発行人：齊藤政和 編集責任：藤川正樹

推薦議員懇談会を開催

10月10・11日、箱根湯本・ホテル南風荘で
政策・制度要求意見交換、各議員の活動報告会を実施



10月10日、箱根湯本のホテル南風荘で2016年度の西湘地域連合推薦議員懇談会を開催し、地域連合推薦各級議員、地域連合役員・事務局、連合神奈川（佐藤副事務局長）の23名が参加した。

後藤祐一衆議院議員より「年金改革」問題、神山洋介衆議院議員より「新東名建設にかかわる地元の対応」等の「国政報告」を受けた。

第2部は「2017年度政策・制度自治体要求案」を事務局より提案。各議員との意見交換を行い、各自治体に提出することが確認された。

第3部は、参加の各地方議員より日常の取り組みの報告がされた。

<参加地方議員> 米村和彦県議（平塚）、山原栄一平塚市議、府川正明平塚市議、出村光平塚市議、小泉春雄平塚市議、大野祐司秦野市議、八尋伸二秦野市議、横溝泰世秦野市議、相馬欣行伊勢原市議、安藤玄一伊勢原市議

STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現

STOP THE 格差社会! キャンペーン

2017年度政策・制度要求 各自治体へ要求書提出



落合平塚市長へ提出

本年3月以来、各単組よりの意見と、地域連合推薦議員と意見交換をして作成した2016年度の政策・制度要求を来年度予算への反映を求めて10月27日平塚市、10月28日秦野市に提出。11月4日には伊勢原市と大磯町、二宮町に提出しました。



古谷秦野市長へ提出

平塚、伊勢原、秦野市への提出にあたっては、各市長と地域連合5役が面談。新規要求項目、主要な要求項目を説明し、意見交換を行った。大磯町、二宮町へは事務局で担当課へ提出し、各自治体への独自要求のポイントと新規項目を説明した。



高山伊勢原市長へ提出

回答は来年2月末を要望。

11月13日、230人で 東京ディズニーランドツアー

例年、ディズニーランドとディズニーシーを交代で行っているツアーを本年も11月13日（日）に実施し、本年はディズニーランド。

秦野・平塚よりバス5台で大人・こども・幼児230人が参加。事業担当の日鍛バルブ労組の役員、バス責任労組、駐車場担当の労組の皆さんありがとうございました。



西湘地域連合主要予定表

- 12月 5日（月） 第26回定期総会
平塚市教育会館
- 12月11日（日） 年末助け合いカンパ
平塚、秦野、伊勢原、二宮、大磯
- 1月20日（金） 西湘地域連合新春の集い
平塚プレジール

11月は「過労死等防止啓発月間」

2014年6月20日に成立した過労死等防止対策推進法では、毎年11月を「過労死等防止啓発月間」として、広く過労死等の防止についての関心・理解を深める取り組みを行う旨が規定されています。

近年、毎年100名超の労働者が過労死と認定されている等、長時間労働の是正が進んでいないことから、過労死等の撲滅に向けた取り組みの強化は、喫緊に対応すべき課題となっています。

一方で、政府が創設しようとしている「ホワイトカラー・エグゼンプション」と呼ばれる制度が導入されると、ただでさえ問題となっている長時間労働に拍車がかかり、過重労働による精神疾患や過労自殺、過労死等の健康・安全を害する事態を招く恐れが指摘されています。

過労死はあってはなりません。「残業代ゼロ」ではなく「過労死ゼロ」とすべく、連合神奈川は、広く過労死等の防止についての関心・理解を深める取り組みを進めていきます。

